

授業イメージをつくりましょう

	小学校
教科・領域等	算数
授業タイトル・単元名等	円周と円の面積
対象学年	第5学年
実施場所	コンピュータ室
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円の面積の求め方を公式にまとめる。 <p>授業の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円を四角形や三角形に等積変形して《導入場面で本時の課題を視覚的にとらえさせるためにランドセル5年のソフトを見せる》、既習の面積の公式を使って円の面積が求められないか考える。 ・円を8等分して、四角形に並びかえる。《子どもたちが実際に行った作業を画像で確認する》 ・より四角形（長方形）に近づけるために円を32等分して四角形に並びかえる。《子どもたちが実際に行った作業を画像で確認する》 ・長方形の『たての長さ』と『横の長さ』は、もとの円の何にあたるか考え、『半径』・『円周率』という言葉を使った円の面積を求める公式を考えさせる。 ・円の面積の求め方を公式にまとめる。《長方形のたての長さと横の長さがもとの円の何にあたるかを画像で確認する。》 <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習の「円の面積を既習の面積の公式を使って求めることはできないか」という課題に対して、イメージをもちやすい。 ・扇形を並びかえて長方形にするという過程を黒板上ですると時間がかかるが、画像だと短時間でわかりやすいし、長方形のたての長さがもとの円の半径になっていること、横の長さが円周の半分になることが視覚的に理解しやすい。
活用するICT	パソコン、ランドセル5年のソフト、プロジェクター、